

11 漢文1 漢文の読み方・書き下し文

組	
番号	
氏名	

1 例にならって、次の訓読文を書き下し文に直しなさい。

例 春眠 不_レ覚_レ 曉_ヲ

春眠曉を覚えズ

① 日_ハ 照_{ラシテ} 香_ニ 炉_ヲ 生_ニ 紫_ニ 煙_一

日は香炉を照らして紫煙生ず

② 君子_ハ 和_{シテ} 而_ズ 不_レ 同_セ、小人_ハ 同_{ジテ} 而_ズ 不_レ 和_セ。

君子は和して同ぜず、小人は同じて和せず。

注 「而」は置き字といい、読まない漢字。

③ 夜_ニ 聞_キ 漢_ノ 軍_ノ 四_ノ 面_ニ 皆_ミ 楚_ノ 歌_ヲ、項_ノ 王_ノ 乃_チ 大_ニ 驚_{キテ} 曰_{ハク}
「漢_ノ 皆_ミ 已_ズ 得_{タル} 楚_ノ 乎_カ。是_レ 何_{ナンゾ} 楚_ノ 人_ノ 之_ノ 多_キ 也_{ヤト}。」

夜、漢軍の四面皆楚歌するを聞き、項王すなわち大いに驚きていはく、「漢皆すでに楚を得たるか。これ何ぞ楚人の多きや」と。

注 「乃」「曰」「之」は書き下し文にして書くときにはひらがなで書く。

④ 己_ノ 所_レ 不_レ 欲_セ、勿_{カレト} 施_ニ 於_レ 人_ニ

己の欲せざる所は、人に施すことなかれと。

注 「不」「勿」は書き下し文にして書くときにはひらがなで書く。「於」は置き字。

書き下し文を参考に、漢文に返り点と送り仮名を付けなさい。

① 遙かに見る瀑布の前川に掛かるを

遙カニ
看ル
瀑布ノ
挂ニ
前川ニ

② 君は川流を汲め我は薪を拾はん

君ハ
汲メ
川流ヲ
我ハ
拾ハ
薪ヲ

③ 酔うて沙場に臥すとも君笑ふこと莫かれ

酔ウテ
臥ニ
沙場ニ
君
莫ナカレ
笑フコト

④ 牀前月光を見る

疑ふらくは是れ地上の霜かと
頭を挙げて山月を望み
頭を低れて故郷を思ふ

牀前看ル月光
疑フラクハ是れ地上ノ霜カト
拳レゲテ頭ヲ望ニミ山月ヲ
低レレテ頭ヲ思ニフ故郷ヲ